

家庭学習の手引き

2011
北栄町立北条中学校

中学生はこんな時期です

1・2年生 いわゆる「思春期」(大人への入り口)といわれる時期です

- 心と体の成長がアンバランスになりがちで、不安や悩みを抱えやすくなります
- 家族に依存したいという気持ちと、家族から独立したいという気持ちが混在します
- 矛盾する大人の態度に反抗的になります
- 他人からみた自分を意識し、他人と比べて落ち込んだり、無理にあわせようとします
- 人の役に立ち、地域社会に貢献することで、大きく自尊感情が育ちます



3年生 進路に関する情報が不足していると、不安が募ります

- 「やらなくては」と分かっているが、思うようにならない自分に苛立ちを覚えることがあります
- 1・2年生に比べ気持ちの安定がみられ、周りを意識して行動するようになります
- 周りを意識する分、周りの状況に過敏になり、ときには反抗することがあります

来年度からの学習内容の特色

総合学習の時間が減り、教科の時間が充実します。

☆基礎的な知識・技能をしっかり身につけます

☆知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力をはぐくみます

☆学習に取り組む意欲を養います

授業内容が変わり、自分から課題を見つける学習に変化していきます



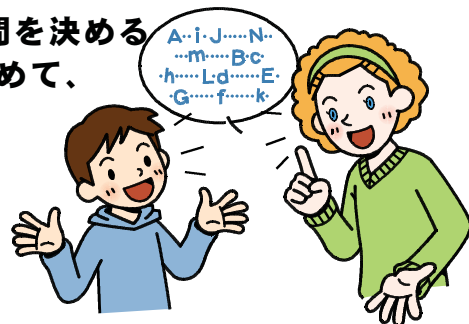
学びの環境づくり

朝食は必ずとる！
睡眠時間はたっぷりと！
計画的に時間を使う！
挨拶や会話を大切に！
家の手伝いをする！



家庭学習の習慣づくりのポイント

1. 決まった時刻に机に向かう
2. 「家庭学習時間のめやす」を参考に学習時間を決める
3. テレビやパソコン、ゲームなどの時間を決めて、学習中は電源を切っておく
4. 机の上には学習用具だけを置く
5. 1日を振り返って、「生活記録」を書く
6. 前日に次の日の学校の準備をする



家庭学習

◆こんな内容・方法で◆



国語

◆授業の予習

- ・教科書の本文を「読む」。学習がおわるまでに何度も読む。
- ・意味や読み方がわからない語句を辞典で調べる。

◆授業の復習

- ・『教科書の確認』をする。まず、自分で考えてから答えあわせをする。
- ・記述式の問題は時間をかけて考える。
- ・漢字は「書き方」と「読み方」をセットで練習する。

◆教科書を2回読む。2回目は、意味がわからない語句を辞典などで調べる。 ※重要な語句はマーカーなどでチェックする。

社会

◆ノートや授業のプリントを見直し、教科書を読んで工夫して追加する。

◆ワークを使って学習した内容を復習する。

◆わからない地名は、地図帳で調べる。

◆語句や地名、人名などは必ず書きながら覚える。

◆授業の予習(授業で1度目の復習ができる)

※次の時間に学習する内容を教科書を使って予習しておく。

・アンダーラインを引く

・教科書の内容をノートにまとめてみる

・できそうであれば練習問題に取り組む

◆授業の復習(宿題で2度目の復習ができる)

・宿題は復習である。出された宿題はその日のうちにやってしまう。

◆「たのしい理科の学習」と「単元プリント」をやりましょう。

・授業のワークシートや教科書を使い、確認しながら進めましょう。

・分からない問題や間違えた問題は、解説などをしっかり読んで理解を深めましょう。

・解説を読んでも分からない問題は、そのままにしないで、友達や先生に教えてもらいましょう。

・最低2回以上やりましょう。間違えた問題に印をしておくと2回目以降に役立ちます。

理科

◆授業の予習

・ノートに新出単語の意味調べをして、本文を書き写す。

英語

◆授業の復習

・習った単語を使って文が書けるように毎日練習する。本文を声に出して読む。ワークやプリントで問題練習をする。

◆英語番組や音楽、映画など英語に親しむ機会を多く持つ。

家庭学習のめやす(塾などの時間を除く)

1年生	70分	2年生	90分	3年生	120分
-----	-----	-----	-----	-----	------